

平成30年度 地域連携活動報告書

協定締結日	2009/5/28	連携先名称	佐渡市
活動状況	継続中	連携先窓口	佐渡市企画課 松本亜沙美氏
活動資金	研究室予算	担当教員(所属)	新部昭夫(国際バイオビジネス学科)
活動体制(単位)	学科	関連教員(所属)	鈴木源太郎、井形雅代、山田崇裕(国際バイオビジネス学科) 田中祐人(食料環境経済学科)、上岡美穂(国際食農科学科)
活動内容	<ul style="list-style-type: none"> ・6月 佐渡における農業実習 経済学科 田中ゼミ H30年度は実施なし。次年度は実施予定(20名程度) ・11月 ワーキングホリデーとしておけさ柿の収穫 バイオビジネス学科鈴木ゼミ12名、井形ゼミ3名 山田ゼミ8参加 ・おけさ柿の資源調査と地域連携の打ち合わせ(6月、新部、井形) 		
課題・改善点	<ul style="list-style-type: none"> ・柿の収穫実習では、佐渡市及びJA羽茂の協力のもと実施することができた。 また参加学生数も漸増した。 		

ワーキングホリデー佐渡

作業工程の様子<JA佐渡おけさ柿共同選果場>



おけさ柿選果場であるJA佐渡おけさ柿共同選果場は、上写真のように柿をベルトコンベアで選果機までコンテナのまま運ばれます。運ばれてきた柿はコンテナから出し、人と機械によって一次選別され、中に混入されている傷の大きい柿や病虫害を受けた柿を除去します。その後、大型自動選果機にかけられた柿は、カメラや重量計のデータに基づいてサイズ別に分けられます。梱包機によってダンボール箱に詰められ、全国の取引市場へ出荷され、小売店で販売されます。

史跡 <佐渡金山>



佐渡金山には、江戸から明治、そして平成の操業停止に至るまでの長い歴史を物語る数々の遺構が、豊かな自然の中に溶け込んで至るところに残されています。

400年に亘る先人たちの営み、鉱山技術や生産システムの変遷のほぼすべてを見ることができる、世界でも例のない大変貴重な遺産です。(入場料: 1人800円【団体料金】)

行程	
11/7 (水)	23:50 新宿集合 宿泊：車中泊
11/8 (木)	5:55 NETWORK801便 新潟駅南口到着 8:50 乗船手続き開始 9:20 カーフェリー乗船（学生料金は前日までに要予約） 11:50 両津港到着 12:30 バス・レンタカーでトキ交流会館へ（現地最終確認、長靴借用、集合写真撮影） 農家で実習 宿泊：農家泊
11/9 (金) ～ 11日 (日)	各農家にて終日実習 宿泊：農家泊
11/12 (月)	8:00 宿出発 16:05 新潟駅前出発 21:17 池袋駅東口着 16:09 新潟駅発 18:00 東京駅着

